

市の施設に磁気 ープ設置を

佐藤洋子（日本共産党）
聴力障がい者の社会参加の機会をつくるために、市の施設、市役所窓口に磁気ループを設置すべきかどうか。
地域福祉部長 福祉のまちづくり推進計画を考えていく予定ですので、その中でどういった対応をとれるかということ、研究してみたい。
高齢者、生活困難世帯に対する市の対応を求める。
総務部長 地上デジタル放送への移行に伴う情報、相談窓口の紹介などを市広報、ホームページ、福祉だより等により徹底を図っています。
環境福祉部長 福祉のまちづくり推進計画と境川クリーンセンターのトイレ使用の拡充を求める。
環境資源部長 市民や来訪者がいつでもどこでも安心してトイレを利用できる環境づくりを理念として計画を進めているところだ。

子育てで孤立を しない対策を

池川友一（日本共産党）
子育てで孤立をさせないための対策を問う。
子ども生活部長 地域の子育て支援をさらに充実させるため、公立保育園に併設されている地域子育てセンターの機能充実について検討を行っています。
家賃補助制度の創設をすべきと考えるがどうか。
都市づくり部長 子育て世帯や高齢者についてはさまざま

校庭にスプリ ーの設置を

若林章喜（日本共産党）
暑さ対策や砂塵対策として校庭にスプリングの設置をすべきかどうか。
学校教育部長 一九九六年から二〇〇〇年にかけて、一校ずつ整備し、その後は新設校、校庭整備の際に整備しています。
忠生市民センター建てかえに向けた進捗状況を問う。
市長 市民センター南側隣接地の買収については八月に

病児病後児保 育の拡充を！

いせ和子（日本共産党）
保育園の増設に伴い病児病後児保育のニーズも高まるが市の考えは。
子ども生活部長 働く親のセーフティネットとして極めて重要な事業だと考えています。今後も積極的に取り組んでいきたいと考えています。
鶴川駅前公共施設の今後の管理運営等について問う。
市民部長 管理運営計画については、今年度中に策定し、

公益法人改革 電線の地中化

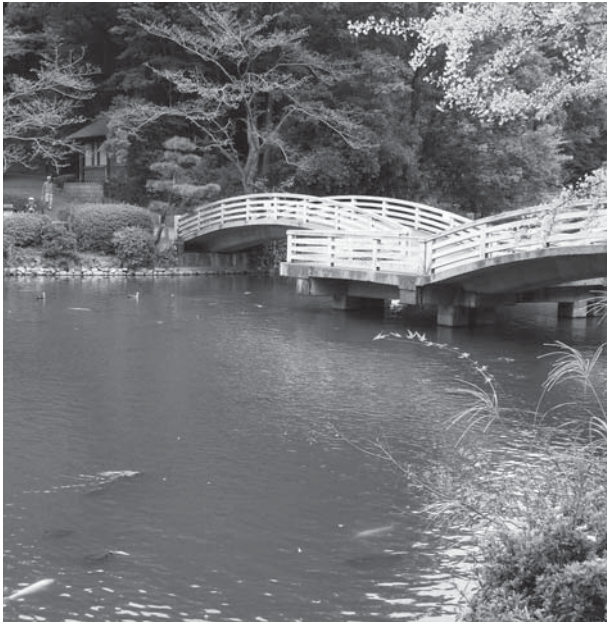
新井克尚（日本共産党）
公益法人に移行する団体が増えるよう市として支援すべきと考えるが。
政策経営部長 公益法人となった場合、公益性の有無が市民の側から見た目で判断しやすくなるという効果というか、市との協力関係が築きやすくなると思います。
公益法人となった場合、市との協力関係を築きやすくなるという具体的なところ

肺炎球菌から 高齢者を守れ！

宮坂けい子（公明党）
抗生物質が効かない肺炎球菌から高齢者を守るため肺炎球菌ワクチン予防接種の公費助成を求める。
驚北副市長 財政面において、大変厳しい状況にありますが他市の状況を勘案しながら二〇一一年度実施の方向で検討していきます。
杖利用者の配慮に市施設に、杖ホルダーの設置を。
財務部長 杖ホルダーを設

町田市はどん な人材を育てるか

大西宣也（日本共産党）
町田市は将来の日本を背負う人材について何を期待し、どのように育成するのか。
教育委員長 社会の一員として自覚をもって地域に関わる人間に育つこと等を目指し、「子どもたちの生きる力と健全な精神の育成」など、四つの基本方針を策定しています。
薬師池の濁水の原因と
その浄化方法は。
都市づくり部長 原因としては、プランクトンが相当発生しているというふうに聞いています。新しい取り組みとして、天然バクテリアを主成分として浄化が出来ないか、試験的に一部で試しています。
暴力団の排除はどのようにするのか。
驚北副市長 今後、町田市としては、監視庁の暴力団対策に協力した形で取り組みをしていきたいと考えています。



町田市を代表する公園、薬師池公園

安心して元 気に暮らせる町 田へ

あさみ美子（公明党）
市独自のミニ人間ドックの実施で市民の健康を守れ。
いきいき健康部長 実施する医療機関がどの程度あるのかなど、さまざまな課題があります。他の自治体の実施状況についても調査し、研究していきたいと考えています。
健康相談電話サービス
を付加した緊急通報システム
の導入で高齢者に安心を。
いきいき健康部長 さま

子どもの居場所 遊び場について

佐藤和彦（民主党）
地域子ども教室の拡充について町田市はどのように考えているか。
子ども生活部長 一日子ども教室を立ち上げ、取り組ん料を提供する取り組みを今始めようとしているところだ。
冒険遊び場の拡充について町田市はどのように考えているか。
子ども生活部長 出前事業として一日冒険遊び場事業を立ち上げ、取り組んでいます。

Jリーグ入会、 更なる支援策を

おさむら敏明（志政クラブ）
市民の期待に応え、Jリーグ入会のための新たな予算確保をどのように対応するか。
市長 予算の確保について、Jリーグ側、それからFC町田ゼルビア側ともしっかり打ち合わせをして、今後の対応を検討していきたい。
町田市民文化芸術ホール整備計画に向けて、今後の取り組みを問う。
市長 整備計画を作るに当

地域包括支援 センターの充実を

細野龍子（日本共産党）
高齢者の暮らしを支える市長のビジョンを問う。
市長 表面に出てきている問題というよりも、深いところで議論が必要かと思っています。町田市としても考え方をまとめていく必要があるのではないかと考えています。
地域見守りネットワーク
の中核で、直接高齢者支援
を行う、地域包括支援セン
ターの充実を求める。
いきいき健康部長 すべての地域包括支援センターの配置人員を四人以上とし、介護予防などの支援ができるように機能強化を図っていきます。
建築確認したマンションに問題がある時は、事業者と住民の間に立って話し合いを進めるべきだが、どうか。
開発調整担当部長 市から事業者に対して居住者への説明を要請していますが、いまだ実現には至っていません。